



## 日本学校改善学会 2024 愛媛大会(第1次案内)

- 令和6年3月1日(金) 会場：松山市教育研修センター(仮)
  - ◆ 理事会 (11:00~12:00)
  - ◆ 講演・シンポジウム テーマ：教職の魅力化、学校の魅力化
    - 基調講演 (13:30~14:45)  
講師：加治佐 哲也 氏 (兵庫教育大学学長/前中央教育審議会委員教員養成部会部会長)
    - シンポジウム (15:00~16:30)  
提案 藤原 文雄 氏 (国立教育政策研究所/中央教育審議会委員)  
中尾 茂樹 氏 (愛媛大学教職大学院特定教授)  
生田 淳一 氏 (福岡教育大学教授/副理事)
    - 司会 柏木 智子 氏 (立命館大学教授)
    - コーディネーター 露口 健司 氏 (愛媛大学教職大学院教授)
  - ◆ 総会・表彰式 (16:30~17:00)
- 令和6年3月2日(土) 会場：愛媛大学
  - ◆ 自由研究発表・特別セッション
    - \* 会場での対面形式と、オンライン部会によるセッションも予定しています。
    - 自由研究発表
      - セッション1 (9:00~10:30)
      - セッション2 (10:50~12:20)
      - セッション3 (13:20~14:50)
    - 特別セッション (15:10~16:40) (※各テーマは仮)
      - 九州地区 教員の未来-教員の魅力発信のその先に-
      - 中国地区 メンタルヘルス実践研究の最新動向
      - 四国地区 新しい管理職像を求めて
      - 近畿地区 子供のウェルビーイング
      - 関東地区 教員の処遇改善

■ 日本学校改善学会情報交換会  
(17:30~19:00)  
\* 各地域の取組・研究についての  
情報交換会

## 2024愛媛大会「自由研究発表」の募集(令和5年11月5日締め切り)

2024 愛媛大会では以下の要領で自由研究発表を募集します。多くのエントリーをお持ちしています。

### I. 発表方法：プレゼンテーション

(発表 15分 質疑応答 5分)

発表は、会場対面形式部会とオンライン部会で実施。

なお、オンライン部会はオンライン参加者のみとし、

対面形式部会でのハイブリッド開催は行いません。

### II. 申し込み方法：(大会参加費 3,000円)

受付期間：2023年9月4日~11月5日

申し込み方法：下記URL か QR コードより、エントリーシートへアクセスの上、ご入力ください。



<https://onl.la/wR72C6n>

### III. 申し込み必要事項：

- (1)発表者名・所属
- (2)発表タイトル
- (3)発表形式(会場・オンライン)
- (4)住所、電話番号、メールアドレス
- (5)過去の学会発表回数
- (6)過去の学会発表回数が4回以上の方について発表表彰エントリー希望の有無(3回以下の方は全員対象)

### IV. 自由研究発表者の資格：

自由研究発表者(共同発表の場合は、代表者)は、学会会員に限定されます。発表を希望される方は、入会手続きを10月末日までにお問い合わせいたします。年会費は4,000円(学生無料<現職院生含む>)です。(入会申込書は、mail@jsira.jpより)

## 【補足】発表抄録作成・発表表彰

### I. 「発表抄録作成」

自由研究発表をお申込みいただいた皆様に、12月14日までに、発表抄録を提出していただく予定です。また、発表抄録作成のために「発表抄録作成・発表レクチャー」の配信を予定しています。詳細は、自由研究発表を申し込み頂いた皆様に、後日、大会実行委員会よりメールにて連絡させていただきます。

### II. 「発表表彰」

関西大会より実施している自由研究発表の「発表表彰」を、愛媛大会でも継承し実施します。本大会の「発表表彰」は、発表経験の少ない方(現役大学院生や大学院修学経験なく研究発信をしている方など)への奨励に重心を置いて実施します。

したがって、本年度愛媛大会の発表表彰の対象者は、「1 学会での研究発表経験が3回以内の方」と「2 学会での研究発表経験は4回以上あるが、発表経験が少なく、準備などに不安がある方」とします。「2」は、自己申告でエントリーしていただきます。

発表表彰については、「発表抄録」と「大会当日の研究発表」が審査の対象となります。発表抄録の作成にあたっては、大会実行委員会事務局より配信を予定している「抄録作成・発表レクチャー」を視聴し、参考にしてください。

会員の皆様には、上記内容についてご理解いただき、多くの自由研究発表のエントリーをいただけますようお願い申し上げます。

## 今後の予定

本年度も各種感染症の状況は楽観できませんが、現時点では、感染防止策を講じたうえで会場での開催とします。加えて、一部 Zoom を利用したオンラインによるセッション（オンライン部会）の準備を進めています。オンライン部会での発表希望者数により、オンラインによるセッションの開催方法を一部変更する可能性があります。その判断は1月の第二次案内発信時までに行います。

また、1月に発信を予定している第二次案内(大会プログラム)において、大会プログラムや大会参加方法(大会参加費3,000円の入金方法等)の詳細なご案内をお送りする予定です。なお、大会は、非会員の方も参加可能です。過去、本学会が育ててきた伝統を継承して、充実した大会を創ってまいりたいと思います。会員の皆様をはじめ、多くの方にご参加いただけますようお願い申し上げます。

## 問い合わせ先

大会実行委員長 城戸 茂(愛媛大学)

副実行委員長

九州地区 生田 淳一(福岡教育大学)

中国地区 高木 亮(美作大学)

四国地区 高橋 葉子(愛媛大学)

近畿地区 柏木 智子(立命館大学)

中部地区 棚野 勝文(岐阜大学)

関東地区 山下 絢(日本女子大学)

加藤 崇英(茨城大学)

事務局長 山本 浅幸(愛媛大学)

事務局次長 掛水 高志(愛媛大学)

田頭 良博(愛媛大学)

佐藤 栄治(愛媛大学)



代表メールアドレス：[jsira2024ehime@googlegroups.com](mailto:jsira2024ehime@googlegroups.com)